

ようこそ!

Part 2

美術館



Part 1 では、
美術館の中の作品を
ご紹介しました!

今回は、美術館の外の
作品について
ご紹介していきたいと思っております!

官庁街通りは、
戦前、旧陸軍軍馬補充部が
設置されていたことから「駒街道」
という愛称で市民に親しまれ
ています。

それでは...
どうぞお
↓

花・当り馬作

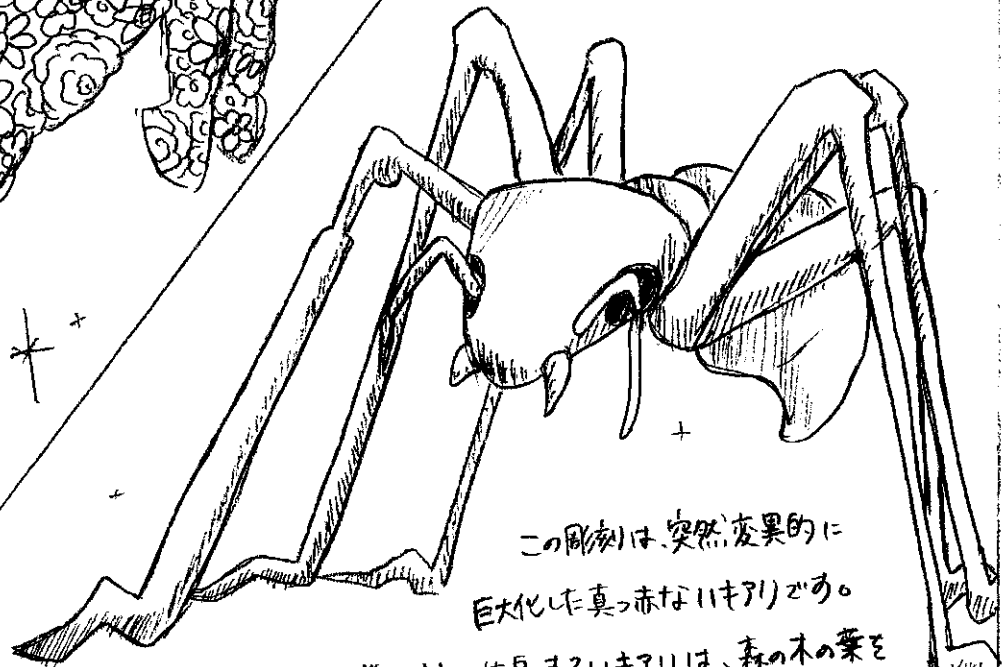
椿昇馬作

『フラワー・ホース』

『アッタ』

作品の場所: 屋外
(正面入口前)

作品の場所: 屋外
(官庁街通りに面しています)



花模様の馬の
モチーフは、
馬の関わり、通りを彩る
花々、そして、和国市の
棘の繁栄を象徴して
います。

この彫刻は、突然変異的に
巨大化した真つ赤なアリである。
コスタリカの熱帯雨林に生息するアリは、森の木の葉を
切り出し、菌床を作り、そこに栽培し、それを食する農耕アリなんだ。
巨大化したアリは、既成概念にしばられ、画一化は
現代の消費社会に警鐘を鳴らす
ようである。